



PRキャラクター
「エコそぼっち」

\地球と家計にやさしい！/ 太陽光発電を始めよう

太陽光発電で
電気をつくる

余った電気は
売ることも可

つくった電気を
活用する

モニターで
使う電気を見える化

つくった電気を
貯める
[蓄電池]
※詳しくはウラ面へ

岩手県は県央から県南にかけての海岸沿いなど、年間を通じて日照条件が良い好立地!!

暮らしにも嬉しい「太陽光発電」のメリット



メリット
01 CO₂排出量削減による
地球環境への貢献

発電時に化石燃料を使わず、太陽光のもつエネルギーを使用するためCO₂などの温室効果ガスが発生しません。



メリット
02 電気をつくって
光熱費削減

太陽光発電で作った電気を使うことで、電気料金を下げることができるほか、発電した電気を売ったりできます。



メリット
03 停電時の
自立運転機能

停電になった場合、太陽光発電システムを非常用電源として利用できます。災害等による停電時も、昼間の天気が良いければ、テレビや冷蔵庫、携帯電話の充電器などの電源として利用可能。



メリット
04 節電の習慣が
身につく

太陽光発電システムはモニターを備えており、それまで何気なく使っていた電気を意識するようになり、節電への行動がとれるようになります。

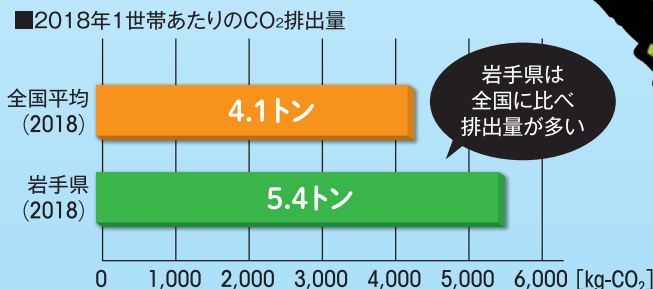
2050年温室効果ガス排出量実質ゼロにむけて 家庭の省エネが大切です。



PRキャラクター「エコそばっち」

岩手県における 1世帯あたりのCO₂排出量

岩手県における2018年の1世帯あたりCO₂排出量は約5.4トンであり、全国平均の約4.1トンと比べて、1.3トン上回っています。



太陽光発電×「蓄電池」導入のメリット

CO₂排出量削減

太陽光で発電した電気を蓄電池と組み合わせることで効率よく自家消費するため、CO₂排出量の削減に貢献できます。

光熱費削減

昼につくった余剰電力を蓄電池に充電することで、充電した電力を夜間に使用するなど、電気代の節約と電力の自給自足ができます。

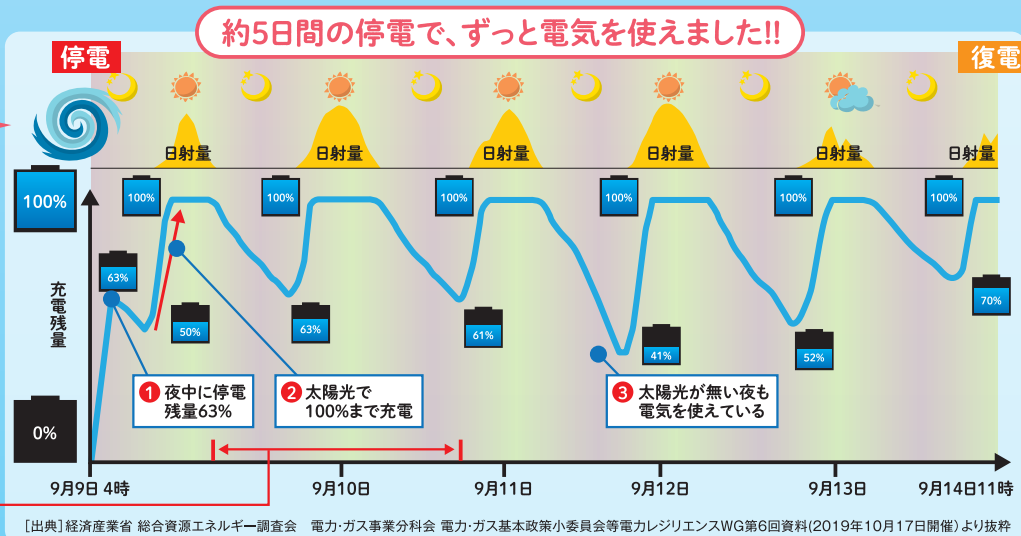
災害時の備え

万が一の災害や電力不足にも、太陽光と蓄電池があることにより、電力の供給が可能になり、停電の際の備えになります。

2019年台風15号における 太陽光と蓄電池を導入した家庭での 停電時稼働事例

太陽光発電と蓄電システムを導入した家庭では、停電時に昼夜ともに電気を供給でき、停電の間は冷蔵庫、携帯電話の充電等が可能となり、家庭の生活維持に貢献。

9月9日～10日の夜では、照明の他、冷蔵庫等の家電設備も普段通り利用



ご注意

太陽光発電・蓄電池を購入の際は、信頼できる販売業者や施工業者に相談しましょう。太陽光発電システムの設置は、各家屋の条件に合った最適なメーカーやシステムがあるため、施工における品質確保は重要です。アフターサービスなど、設置後も長い付き合いになりますので、信頼できる販売業者や施工業者を選びましょう。



IWATE WANKO SETSUDENSHO

SETSUDEN ACTION

<https://www.co2-diet.com/> >>>



地球温暖化の原因となっている温室効果ガスの約9割を占める二酸化炭素(CO₂)。いわてわんこ節電所は、皆さんの省エネ行動によるCO₂削減量を実感できるサイトです。「家庭のエコチェック」に参加して、地球に優しいライフスタイルに変えていこう!

先月の省エネ行動をチェック!

CO₂削減量をサイトで計算

電気量に換算するとどれくらい?